



## 理　　由　　書

長期未着手の都市計画道路について、社会経済状況の変化を踏まえつつ、土地所有者等に対する不要な権利制限の解除及び透明性をもった選択と集中による効率的な道路整備を進めていくため、地域の交通特性、既成市街地の特性を踏まえながら、都市計画の変更を行う。

この方針に基づき、以下のように変更するものである。

下寺町線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和21年に都市計画決定された路線である。

しかし、周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

十二所前線は、交差する阿保線の一部区間の廃止に伴い、交差点部の一部区域の変更を行う。

市川左岸線は、市街地中心部と東部を連絡する幹線街路として、昭和21年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

市川線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和21年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、名称を市川線と市川右岸線に変更する。

新在家線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和38年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、現道及び周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

阿保線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和49年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、現道及び周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

別所佐土線は、姫路市東部における円滑な交通を確保する幹線街路として、平成2年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

岡田東西線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、平成11年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

長松線は、姫路市西部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和32年に都市計画決定された路線である。

しかし、周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。また、一部区間の廃止に伴い、経過地が変更になることから名称の変更を行う。

熊見線は、姫路市西部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和32年に都市計画決定された路線である。

しかし、周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

南宮田線は、姫路市西部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和35年に都市計画決定された路線である。

しかし、周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、現道及び周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、名称を南宮田線と北天満線に変更する。

また、交差する熊見線の一部区間の廃止に伴い、交差点部の一部区域の変更を行う。

別所北線は、交差する別所佐土線の一部区間の廃止に伴い、交差点部の一部区域の変更を行う。

別所南線は、姫路市東部における円滑な交通を確保する幹線街路として、平成2年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

八代線は、姫路市の中心部における円滑な交通を確保する幹線街路として、昭和21年に都市計画決定された路線である。

しかし周辺市街地形成などの状況から、当該道路に求められる機能が、現道及び周辺道路により確保されていることから、一部区間の都市計画を廃止し、延長の変更を行う。

京町線は、交差する市川線の一部区間の廃止に伴い、交差点部の一部区域の変更を行う。

広畠幹線は、交差する熊見線の一部区間の廃止に伴い、交差点部の一部区域の変更を行う。